

人権・民主・平和への思いを 国賠署名と会員拡大に!

不屈

福岡県版
NO.290

2023年6月15日
治安維持法国賠同盟福岡県本部
発行責任者 上田実
〒810-0041 福岡市中
央区大名 2-2-51
第一吉田ビル 403号室
Tel 092-713-0144
Fax 724-6240

皆さん、お変わりありませんか。統一地方選挙が終わりました。治安維持法で大弾圧を受けた日本共産党は、今度の一斉地方選挙ではやや後退という残念な結果になりました。ロシアのウクライナ侵攻が、影響したのかと、日本共産党が大きく伸びることが治安維持法国家賠償問題に大きく寄与すると考える者としては、歯がゆい結果になったなあと思っています。

5月22日のNHKの「映像の世紀―独ソ戦 ヒトラーVSスターリン 史上最悪の死者3千万 憎しみと憎しみの激突」を観ました。特にドイツ兵がウクライナを撤退する時、地域住民を破壊し、虐殺したということが印象に残りました。今から20数年前、自治体問題で三上先生が指揮されていた韓国旅行に何度もお供して、日本軍の韓国での残虐非道な蛮行というのをずいぶん見てきました。だが、独ソ戦での虐殺蛮行も相当なものだと思いました。戦争は、絶対に許してはいけません。あらためて強く思うところです。しかしこれは各自が、自分の目で確認していくことが必要です。誰から言われたからというのではなく、自分がそう思うことが大切なのです。

- 一 国は、治安維持法が人道に反する悪法であったと認めること。
 - 二 国は、治安維持法犠牲者に謝罪し、賠償を行うこと。
 - 三 国は、治安維持法による犠牲の突進を調査し、その内容を公表すること。
- ふたたび戦争と暗黒政治を許さぬために 【私たちの運動の基本】

その意味では常に学習が重要で、一生懸命自分の頭で考えることが肝要です。学習し、実践し、また学習するという繰返しが大切です。治安維持法 国賠同盟は、高齢会員が多く、常に世代継承を追求していく必要があります。

署名や会員拡大は、地域に打って出ていくことが要請されています。多数者による世直しがどうしても必要で、説得を続けていく情熱が要求されます。疲れたら少し休み、また実践していきまます。努力は必ず結果が出ます。また結果が出るまで諦めないということも大切です。

雑誌「治安維持法と現代」2023年春号が出版されました。1冊1000円(送料別)です。お申し込みは事務局まで。署名用紙も申し込んでください。核抑止を口実に、核兵器禁止条約に背を向け、5年間で43兆円もの軍事費をつぎ込み、「平和」を装いながら戦争への道をひた走る岸田政権を許してはいけません。共に頑張りましょう。

治安維持法国賠同盟福岡県本部では、石村善治会長が身動きできない状態にありますし、内田朋道理事も倒れたとの報に接しています。健康だけはくれぐれも注意されてください。6月7日に中央理事会がありました。10月22(23)日には九州・沖縄ブロック交流会(今年は長崎)があります。署名と支部建設、会員拡大の大きな流れの中で、県本部総会をしたいと考えています。

岩盤のような支持拡大をつくっていくにはどうしたらいいか。思案のしどころです。ともかく明るく楽しくやるということが長続きのコツなのでしょうが、中央待ち、県本部待ちではなく、自主的主体的な行動によって、中央、県本部に結集することが大切です。

自公維国による出入国管理法の強行採決、LGBT法の後退可決、軍拡財源法の強行採決など、この国の支配勢力は、戦争する国づくりを着々とすすめています。是非周囲の人と話し合い、署名や会員拡大、支部建設をすすめましょう。政府は、本気になって賃金をあげようとしていません。年金は下げられ、物価は上がり、国民の暮らしはますます悪くなっています。野党共闘も今すぐは望めないいま、だったら国賠同盟のような市民運動が重要になっていくのではないのでしょうか。

かつて、石川啄木は、「働けど働けど我が暮らし楽にならず じっと手をみる」と詠みました。実感される方は多いのではないのでしょうか。

今回は、中央「不屈」4月号、5月号、6月号、福岡県版「不屈」6月号、それと会費についての請求書と払込用紙を入れております。会費を払っていないのに「不屈」が送られてくるのはお試し会員としての扱いです。個人は、年間4千円、団体は1口5千円が会費です。物入りで大変でしょうが、入会への検討をよろしく願います。その他募金もお願いしております。送金は帯封の郵便口座から行えます。

各位の皆様方のお身体と益々の発展をお祈りしています。



福岡大学名誉教授 石村善治先生と学ぶ近現代史学習会は、講師の都合とコロナ蔓延防止などの理由で、しばらく休講になります。ご了承ください。ご意見、問い合わせ等は上田(090-3414-4949)までお願いいたします。